

## よもぎ団子をつくりました!



3時のおやつに、よもぎ団子をつくりました。皆さん手慣れた手つきで、上手においしく出来上がりました。

### ▼お仕事プログラムいろいろ

ケアスタ中町では、一人ひとり役割をもって活動して頂いています。「自宅でいつまでも生活できるように、日常生活の動作を生活リハビリと位置付けて行っています。



twitter

carestanakamach



Facebook

caresta.day



instagram

care.sta

デイサービス ケアスタ中町 〒 989-5145 宮城県栗原市金成中町西裏 15-4

TEL 0228-24-8456 FAX 0228-24-8457

# 晴耕雨読

[ Seiko-udoku ]  
2022年2月 vol. 36

認知症の人には、なじみの、  
生パン作り、パイキング、  
コーヒー焙煎、ノルディック  
ウォークなど、紙面上で  
は紹介しきれないプログラム  
を多数ご用意しております。  
それぞれのプログラムに目的  
と効果を設定して、プログラム  
を行う事で日常生活動作  
訓練を楽しみながら行う事が  
できます。

## 20種類以上の 選択プログラム

### ▼畑・園芸



### ③種類の活動

### ①家や施設などの自分が 所属している場所の役に立つ活動

### ②地域社会や人の役に立つ活動

### ③対価を得られる活動



### ▼料理



### ▼薪割り・ご飯炊き



### ▼パン作り

認知症の人は、なじみのない行動は苦手です。目的や手順を説明されても理解が難しかったり、忘れてしまったりして、混乱・困惑し、時にはやられていることへの怒りを感じることもあるでしょう。

一方、積み重ねてきた作業はまさにその人のなじみの作業を行います。慣れた行動、わかりやすい目的のため、前はまさにその人のなじみの作業を行います。認知症の人は、そうした「体で覚えたこと」「なじみの作業」は、失われにくく傾向があり、生活リハビリではまさにその人のなじみの作業を行います。慣れた行動、わかりやすい目的のため、前述のような感情にとらわれずします。

### 「なじみの作業記憶」 を活用



### 支えられる側から 支える側へ

●できないことを“してあげる”のは、単なるお世話をできることに焦点を当てて、

●その人らしく暮らせるようにするのが介護

### しかし、出来る事もあるのです！

認知症や要介護になると、いろいろなことを制限され、やつてもらうことなどが当たり前になってきます。“何かあつては困る”と活動するリスクは全て排除されてしまいます。これは、本当に望んだ姿なのでしょうか、ただ安全にいきるためだったら、部屋についてじっとしてしません。

## これまでの介護の課題



ご利用に関するご相談はLINE  
またはお電話でお問合せ下さい！  
**0228-24-8456**